

# 令和7年度（2025年度）予算概要

単位：千円、%

会計	令和7年度 (2025年度) A	令和6年度 (2024年度) B	増減		
			増減額 C (A-B)	増減率 C/B	
一般会計	73,480,000	68,750,000	4,730,000	6.9	
特別会計	財産区事業費	1,704,410	1,726,092	▲ 21,682	▲ 1.3
	国民健康保険事業費	13,452,615	14,277,610	▲ 824,995	▲ 5.8
	介護保険事業費	12,314,824	11,527,608	787,216	6.8
	後期高齢者医療事業費	3,193,768	3,342,652	▲ 148,884	▲ 4.5
	公共用地先行取得事業費	1,621,338	2,376,621	▲ 755,283	▲ 31.8
	介護サービス事業費	12,359	12,172	187	1.5
	特別会計の計	32,299,314	33,262,755	▲ 963,441	▲ 2.9
企業会計	病院事業会計	2,926,076	11,138,127	▲ 8,212,051	▲ 73.7
	水道事業会計	4,136,250	4,276,051	▲ 139,801	▲ 3.3
	公共下水道事業会計	3,645,631	3,424,744	220,887	6.4
	ボートレース事業会計	94,980,568	56,969,767	38,010,801	66.7
	企業会計の計	105,688,525	75,808,689	29,879,836	39.4
合計	211,467,839	177,821,444	33,646,395	18.9	

## \*\*\*\* 当初予算の全体像 \*\*\*\*

《一般会計の予算額》 **734億80百万円 < + 47億30百万円、 + 6.9% >**

(仮称) 新みのおサンプラザ1号館のフロア取得や学校の長寿命化改修の工事着手、市立病院の指定管理者制度への移行にかかる繰出などにより、約47億円増加しました。

《全会計の予算額》 **2,114億68百万円 < + 336億46百万円、 + 18.9% >**

ボートレース事業会計において、SG競走(グランプリ)の開催年にあたるため、予算規模が拡大したことなどにより、全会計の予算総額が約336億円増加しました。

### ◆ 一般会計の主な歳入の状況

・市税 **273億88百万円 < + 18億44百万円【※】、 + 7.2% >**

個人市民税における定額減税の終了及び所得・納税義務者数の増加、新築物件の増などによる固定資産税の堅調な伸びなどにより、約18億円増加しました。

※定額減税の定額減税の終了による復元(約6億円)を含む。なお、定額減税は地方特例交付金で補填。

・市債 **49億63百万円 < ▲ 26億42百万円、 ▲ 34.7% >**

学校の長寿命化改修やあかつき園の再整備、消防拠点の整備などの財源として市債を発行する予定です。

・ボートレース事業会計繰入金 **30億円 < + 10億円、 + 50.0% >**

好調な業績を背景に、前年度当初予算から10億円増加した30億円の繰入金を見込んでいます。新市立病院の整備に関する事業に活用します。

### ◆ 一般会計の主な歳出の状況

・補助費等(各種補助金など) **56億96百万円 < + 24億74百万円、 + 76.8% >**

市立病院の指定管理者制度への移行にかかる繰出の増加や、定額減税にかかる不足額給付の実施などにより、約25億円増加しました。

・物件費(委託料など) **127億87百万円 < + 17億49百万円、 + 15.8% >**

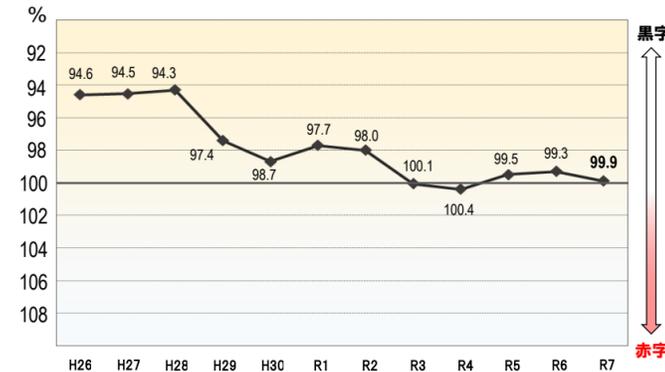
市職員の業務用端末更新や、システム標準化、図書館システムの更新などを行います。

・人件費 **123億91百万円 < + 11億10百万円、 + 9.8% >**

令和6年度人事院勧告による職員給与費の増加や、任期付職員の処遇改善(常勤職員化等)、会計年度任用職員の報酬改定などにより約11億円増加しました。

## \*\*\*\* 収支バランスの状況 \*\*\*\*

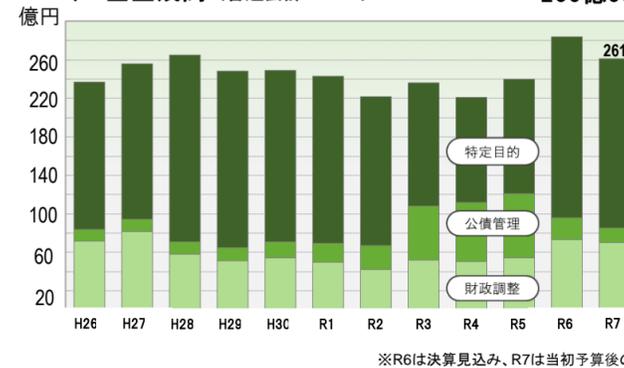
◆ 経常収支比率(当初予算ベース) **99.9% < + 0.6ポイント >**



市税収入が増加した一方で、人件費や社会保障関係費の増加、物価高騰の影響などにより昨年度から0.6ポイント上昇しました。

補助費等の社会保障関係費や、物価高騰(人件費含む)の影響による経費の増加は、今後も注視が必要であり、気を引き締めた行財政運営が必要です。

◆ 基金残高(普通会計ベース) **260億65百万円 < ▲ 23億11百万円、 ▲ 8.1% >**



新市立病院の整備に活用するため「新市立病院整備基金」にボートレース事業会計繰入金を積み立てる一方で、(仮称)新みのおサンプラザ1号館のフロア取得などに基金を活用することにより、基金残高は約23億円減少しました。

◆ 市債残高(普通会計ベース) **527億53百万円 < + 12億56百万円、 + 2.4% >**



学校の長寿命化改修や、あかつき園の再整備、消防拠点整備などにかかる市債を発行するため、市債残高は約13億円増加しました。